

No.78 SHIENだより

松本盲学校校外支援教室

R3-1 3. 4. 28(水)

学びと支援をとめない

ご入学・ご進級おめでとうございます。

それぞれ、新しい思いを胸に、新たなスタートを切っていることと思います。今年度も新型コロナウイルス感染症対策が必要な状況は続いております。しかし、「学びと支援をとめない」を合い言葉に、その時々感染症対策レベルに応じて工夫しながら、確かな学びにつながる支援を進めてまいりたいと思います。



松本盲学校教育目標

育む友情
元気なからだ
確かな学び

さて、本年度の校外支援教室ですが、皆様からのご相談の窓口として、引き続き教育相談専任の古瀬英之（ふるせひでゆき）が中心的に運営にあたります。見え方の困難に関わって、学習上、生活上のお悩みやニーズ等がございましたら、どんな小さなことでもご相談ください。新型コロナウイルス感染症対策レベルに応じて、①皆様が普段生活している学校へ伺っての相談支援②Zoom アプリなどを活用したオンラインでの相談支援③電話やメールでの相談支援の三つの方法を組み合わせながら相談支援を進めてまいります。

松本盲学校への就学を検討されている皆様も、お気軽にご相談ください。感染症対策を確認しながら、視覚障がい教育のセンターである本校の専門的な教育活動を計画的に体験いただけるように進めてまいります。お子さんがもてる力を最大限に伸ばし、自信を高めながら夢の実現に向けた進路選択につながるように、一緒に考えてまいりたいと思います。

なお、校外支援教室では休日にも支援相談日を開設しております。（全9回）
※下記日取りの変更にも対応可能です。

4月24日（土） 5月22日（土） 6月26日（土）
9月25日（土） 10月30日（土） 11月27日（土） 12月18日（土）
1月29日（土） 2月19日（土）

学習や進路等どんなご相談でも構いませんので、お気軽にご連絡ください。

☎0263-32-1815 担当：古瀬 英之（ふるせ ひでゆき）

～「みかたサポート」をご活用ください～

教育相談依頼書式である「みかたサポート」をご活用いただき松本盲学校の相談支援を進めております。おかげさまで、多くの学校でご活用いただいております。松本盲学校の支援を必要としている皆様が、できるだけ迅速・スムーズに支援を受けられるよう、事務手続きも簡便なものになっています。本校教頭にお電話でご連絡いただいた後、「みかたサポート依頼書」に依頼内容を記入して本校宛てに送信いただければ、それが校外支援教室担当教員への「派遣申請」となります。感染症対策を確認した上で小学校、中学校、高等学校、特別支援学校等に担当者が出向いて相談支援にあたります。新型コロナウイルス感染症の状況によってはオンラインでの相談支援、電話やメールでの相談支援も承ります。「みかたサポート依頼書」はインターネットの松本盲学校ホームページからもダウンロードできます。

～弱視通級指導教室を開設しました～

中南信地域の目の見えにくいお子さんたちのために、松本盲学校の中に弱視通級指導教室を開設しました。対象となるのは地域の小中学校の通常学級で学習している児童生徒のみなさんです。月1回程度放課後に松本盲学校弱視通級指導教室に通っていただき、視覚障がいの状態に応じた必要な学習をします。見えにくさからくる困難を改善・克服していこうとする力をつけるための「自立活動」という特別な学習と、見えにくさのためにつまづきがちな教科学習の補充を行います。具体的な内容は松本盲学校ホームページ上の弱視通級指導教室パンフレットをご覧ください。活用してみたいとお考えのご家庭は、松本盲学校までご連絡ください。担当者（教育相談：古瀬）が詳しくご説明します。

～2021年度はオンラインでつながろう～

目の教室は7月31日（土）午後開催！

今年度の「目の教室」は、オンラインで開催します。愛知教育大学で視覚障がい教育講座を担当している相羽大輔先生による講演会、そしてオンライン上での参加者交流を企画しています。新型コロナウイルス感染症の中で、なかなか出会えない、集えない中だからこそ、7月31日には、ぜひ松本盲学校「目の教室」にアクセスください。アクセス方法は「目の教室」のご案内通知に記載します。オンラインで集いましょう！

また、学校紹介番組を松本盲学校ホームページ上にアップして、今年度の「学校公開」といたします。